

# 建築による 地域再生デザイン シンポジウム



鳥根県雲南市 桜まつり ロングテーブル

日時：2018年3月14日(水) 15:00～18:00 (14:30開場)

会場：早稲田大学西早稲田キャンパス

63号館03～05会議室

聴講無料 (定員300名)

第一部：研究室活動報告

古谷誠章研究室

地域再生デザイン研究の今

第二部：古谷誠章、ゲスト建築家によるシンポジウム

「建築による地域再生デザインを通じて」

主催：早稲田大学創造理工学部建築学科 古谷誠章研究室・理工学術院総合研究所

森田祥子

MARU.architecture

高野洋平

MARU.architecture

家成俊勝

ドットアーキテクト

藤村龍至

東京藝術大学准教授

古谷誠章

早稲田大学建築学科教授

## Title / 地域再生デザイン研究

近年日本はいよいよ縮小社会に突入し、産業構造の変化や少子高齢化など地域社会の構造変化が見られます。また全国で空き家や遊休公共施設が多く発生するなど、建築家はこれからの都市や建築のあり方を考える必要に迫られています。

本研究では、こうした地域に関する問題に意欲的に取り組もうとする地方都市や建築・都市デザイン関連機関と協働しながら、具体的な実践に基づいて、社会経済情勢の変化と共に地域がもっている価値を見直すことが可能な地域デザイン手法の模索と提案を行っています。



## About us / 古谷研究室のご紹介

古谷研究室は早稲田大学創造理工学部建築学科の、建築空間論研究室です。建築空間に関する幅広い研究はもちろん、つねにその成果を新しい建築のデザインに生かす実践的な設計・計画の研究室でもあります。また、年齢、性別、性格、国籍などの異なる多種多様なメンバーがいつも研究室に集い、互いに刺激し合いかつとても楽しく切磋琢磨するのがモットーです。

古谷研究室では現在、地域再生デザインを目的としたプロジェクトが複数進行中です。今年度始まったばかりの地域もある一方で、一番古いものでは10年以上継続して関わっている地域もあるなど、関わり方も様々です。本シンポジウムはこれまでの活動を振り返ると同時に、建築家の方々にもいまだどのように地域と関わっておられるか、また、これからの地域再生デザインについてどう考えておられるか座談、意見交換をいただく場として開催いたします。

## Guest / 登壇者



古谷誠章

早稲田大学教授  
NASCA 代表  
日本建築学会会長



photo: Kenshu Shintsubo

藤村龍至

東京藝術大学  
美術学部建築科准教授  
RFA主宰



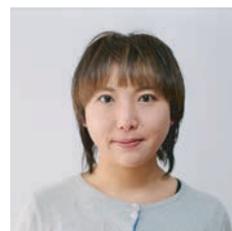
家成俊勝

ドットアーキテツク代表  
京都造形芸術大学准教授



高野洋平

MARU.architecture  
共同主宰  
関東学院大学非常勤講師  
芝浦工業大学非常勤講師



森田祥子

MARU.architecture  
共同主宰

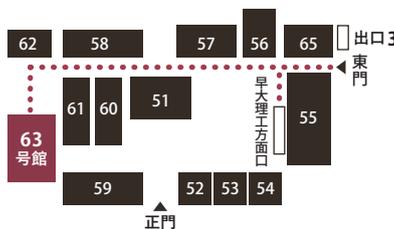
## Contact / 問い合わせ

早稲田大学創造理工学部建築学科  
古谷誠章研究室

研究室ホームページ  
<http://www.furuya.arch.waseda.ac.jp/>  
メールアドレス  
[info@furuya.arch.waseda.ac.jp](mailto:info@furuya.arch.waseda.ac.jp)  
電話番号  
03-5286-3274

## Access / アクセス

〒169-8555 新宿区大久保3-4-1  
早稲田大学西早稲田キャンパス 63号館03~05会議室



東京メトロ 副都心線  
西早稲田駅下車 キャンパスに直結  
JR山手線/東京メトロ 東西線/西武新宿線  
高田馬場駅下車 徒歩15分  
JR 山手線  
新大久保駅下車 徒歩12分